

この添付文書は、ご使用の前に必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

かぜの漢方製剤

葛根湯エキス顆粒DS

第2類医薬品

「葛根湯」は、漢方の古典「傷寒論」などに収載されている7種類の生薬からなる漢方製剤です。葛根湯エキス顆粒DSは、「葛根湯」のエキスを服用しやすい顆粒剤にしたもので、感冒の初期や鼻かぜ、肩こりなどに効果を発揮します。

⚠ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)
次の人には服用しないでください

生後3ヵ月未満の乳児。

▢ 相談すること

1. 次の人には服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
- (9) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果

体力中等度以上のものの次の諸症:感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

(裏面もお読みください。)

用法・用量

次の量を、食前又は食間に服用してください。なるべく温湯で服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15才以上)	1包	3回
7才以上15才未満	2/3包	
4才以上 7才未満	1/2包	
2才以上 4才未満	1/3包	
2才未満	1/4包	

●食前とは、食事の1時間から30分位前のことです。

●食間とは、食事のあと、2時間位たったときのことです。

〈用法・用量に関連する注意〉

(1)用法・用量を厳守してください。

(2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

(3)1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

成分・分量 3包(成人1日量)中 (1包:1.2g)

葛根湯エキス(1/2量) 1604mg

[カッコン 2.0g マオウ 1.5g タイソウ 1.5g
ケイヒ 1.0g シャクヤク 1.0g カンゾウ 1.0g] より抽出
ショウキョウ 0.5g

添加物としてトウモロコシデンプン、D-マンニトール、ヒドロキシプロビルセルロース、クロスボビドン、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコール、二酸化ケイ素を含有します。

養生訓

かぜを早く治すコツは、早めにクスリを飲んで、休養、保温に心掛け、栄養のある食事をとりましょう。

休養：無理をせず身体を休め、十分に睡眠をとりましょう。

体力の回復とともにかぜの治りを助けてます。

保温：保温をして血液循環をよくしましょう。

温度・湿度：室内の適切な温度と湿度を保ちましょう。

栄養：食事はビタミン、カロリーに富んだ消化のよいもの、あたたかいものをとりましょう。水分も十分補給しましょう。



発熱時はビタミンを多量に消耗します。



かぜウイルスに負けない体力が必要です。



汗をかいたら水分の補給が大切です。

保管及び取扱い上の注意

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。

(2)小児の手の届かない所に保管してください。

(3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になつたり品質が変わります。)。

(4)1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を2回しっかりと折り返して保管し、2日以内に服用してください。

(5)本品は大変吸湿しやすいので、分割して服用した後、袋の口をしっかりと折り返していくなかつたり、開封したままで放置したりすると、変色したり固まつたりすることがあります。変色したり固まつたりした場合には服用しないでください。

(6)使用期限を過ぎたものは服用しないでください。

お問い合わせ先

くすり相談窓口：電話(076)435-5055

午前9時から午後4時30分まで(土、日、祝日を除く)

発売元 白石薬品株式会社
大阪府茨木市五日市1丁目10番33号

製造販売元 第一薬品工業株式会社
富山市草島15-1